

平成 24 年 1 月 20 日  
沖縄電力株式会社

## エネルギー記者会における社長会見について

電気事業連合会加盟各社は、エネルギー記者会において、毎月（8 月を除く）輪番で社長および副社長による定例記者会見を行っております。

本日、当社社長 石嶺伝一郎が会見を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

1. 日 時： 平成 24 年 1 月 20 日（金） 15:50
2. 場 所： 経団連ビル 電事連 1801 会議室  
（東京都千代田区大手町）
3. 出席者： エネルギー記者会加盟各社
4. 配布資料：
  1. 最近の沖縄経済の動向について
  2. 電力需要の動向について
  3. 吉の浦火力発電所建設工事の進捗状況について
  4. 東日本大震災後の取り組みについて

以 上

## 1. 沖縄経済の動向について

### ○現状

最近の県内経済は、東日本大震災の影響から脱して、個人消費や観光を中心に緩やかに回復している。

- ・ 個人消費 …… エコカー補助金、家電エコポイント等の政策効果の剥落による減少はあるものの、県民消費の底堅さに加え、持ち直してきた観光の波及効果により、全体としては堅調に推移している。
- ・ 観光 …… 震災後の旅行控えなどによる減少があったものの、修学旅行を中心とした団体旅行の増加に加え、中国人数次ビザの発給や航空便の増便等により外国客も増加しており、10月以降は前年を上回っている。
- ・ 建設関連 …… 公共工事は、前年の国発注による大型案件の反動により弱含んでいる。新設住宅着工戸数は、人口や世帯数の増加を背景に堅調に推移している。
- ・ 雇用 …… 完全失業率は、足元で改善傾向がみられるものの依然高い水準にある。

### ○先行き

観光の回復や堅調な個人消費に下支えされ、引き続き回復傾向を辿ることが見込まれる。また、次年度以降は「新たな沖縄振興計画」に基づく各種施策の展開により、更なる成長・発展が期待される。

主要経済指標(対前年同期伸び率)の推移

(単位: %)

項目	22年度			23年度			
	上期	下期	年度計	上期	10月	11月	4~11月
大型小売店売上高	▲1.8	0.5	0.7	0.8	4.6	0.7	1.2
新車販売台数	26.9	▲24.0	0.5	▲25.2	11.9	13.7	▲18.9
家電卸販売額	17.3	13.2	15.2	▲4.5	▲24.6	▲39.5	▲12.3
入域観光客数	5.1	▲4.5	0.5	▲10.0	4.5	3.6	▲6.7
公共工事請負金額	▲16.2	4.3	▲6.4	▲6.6	▲17.4	8.6	▲6.6
新設住宅着工戸数	▲6.2	0.8	▲2.8	14.8	12.7	▲5.5	11.5
完全失業率	7.5	7.1	7.3	7.1	6.2	6.6	7.0
企業倒産金額	▲36.9	▲39.1	▲37.7	93.5	▲56.9	▲50.8	67.1

注①: 大型小売店売上高は全店舗ベース。

注②: 家電卸販売額は概算値。

注③: 完全失業率は原数値。

[データ出所: 沖縄総合事務局、沖縄県、りゅうぎん総合研究所、他]

以上

## 2. 電力需要の動向について

○平成23年度4～12月の電力需要：58億2千2百万kWh(対前年伸び率▲1.0%)

・民生用需要

気温が低めに推移したことや台風の影響などにより、電灯や業務用電力を中心に需要減があったことから前年を下回った。

・産業用需要

駐留軍の需要減があったものの、石油業、水道業、食料品製造業等の需要増により、ほぼ前年並みとなった。

### 平成23年度4～12月 用途別需要実績

(単位：百万kWh、%)

		23年度				23年度	22年度
		上期	10月	11月	12月		
電 灯 計		(▲0.7) 1,539	(▲3.5) 262	(▲4.4) 218	(2.2) 216	(▲1.1) 2,235	2,261
業 務 用		(▲1.9) 1,462	(▲3.1) 265	(▲0.8) 237	(6.7) 209	(▲1.2) 2,173	2,199
小口	低 圧	(▲2.7) 273	(▲7.0) 49	(0.0) 37	(8.4) 30	(▲2.3) 389	397
	高 圧 A	(▲1.3) 224	(▲0.8) 38	(▲0.8) 37	(3.1) 35	(▲0.7) 334	337
	計	(▲2.1) 497	(▲4.4) 87	(▲0.4) 74	(5.5) 65	(▲1.6) 723	734
大 口		(0.7) 441	(▲5.3) 74	(3.1) 73	(3.0) 69	(0.5) 657	655
そ の 他		(7.6) 23	(▲0.4) 3	(▲11.4) 4	(▲12.8) 4	(1.9) 34	32
電 力 計		(▲1.4) 2,423	(▲3.7) 429	(▲0.1) 388	(5.5) 347	(▲0.9) 3,587	3,620
電灯電力計		(▲1.1) 3,962	(▲3.6) 691	(▲1.7) 606	(4.2) 563	(▲1.0) 5,822	5,881
(再掲) 特定規模需要	業 務 用	(1.8) 327	(▲1.5) 53	(16.0) 48	(1.7) 41	(2.7) 469	457
	産業用その他	(▲0.5) 300	(▲7.9) 49	(4.0) 50	(2.3) 47	(▲0.6) 446	449
	計	(0.7) 627	(▲4.7) 102	(9.7) 98	(2.0) 88	(1.1) 915	906

※上段は対前年伸び率

※当社の特定規模需要の範囲は、特別高圧で受電し、原則として使用規模が2,000kW以上のお客さま

【参考】

	23年度				23年度	22年度
	上期	10月	11月	12月		
民生用需要	(▲1.4) 3,297	(▲3.6) 579	(▲2.5) 496	(4.5) 459	(▲1.2) 4,831	4,890
産業用需要	(0.0) 665	(▲3.8) 112	(1.8) 110	(3.0) 104	(0.1) 991	991
合 計	(▲1.1) 3,962	(▲3.6) 691	(▲1.7) 606	(4.2) 563	(▲1.0) 5,822	5,881

民生用=合計-産業用

産業用=高圧A+大口(高圧B+特定規模需要(産業用))

○平成23年度の見通し：74億7千万kWh程度(対前年伸び率▲0.7%)

以上

### 3. 吉の浦火力発電所建設工事の進捗状況について

当社は、「電力の安定供給」や「エネルギーセキュリティの向上」、「地球温暖化対策」および「ガス関連事業への展開」の観点から、当社初となる液化天然ガス(LNG)を燃料とする吉の浦火力発電所の建設を進めています。工事は着実に進捗しており、今秋には1号機の運開を予定しています。

#### (1) 計画概要

- ・所在地 : 沖縄県中頭郡中城村字泊 509 番地の 2 及びその地先
- ・敷地面積 : 約 18.6 ha
- ・発電方式 : LNG コンバインドサイクル発電方式
- ・出力<sup>※1</sup> : 251,000kW×4 機 (※1 : 大気温度 25°C時)
- ・燃料の種類 : 液化天然ガス(LNG)
- ・バース・配管橋 : 約 1,350m
- ・煙突高 : 地上高 80m
- ・運開予定 : 1号機 2012年11月  
2号機 2013年5月  
3,4号機 2016年度以降



#### (2) 工事概要



○工事は、2007 (H19) 年 2 月に準備工事を開始して以降、同年 5 月に LNG 設備工事、2008 (H20) 年 7 月に取放水設備工事、同年 11 月に LNG 受入バース・配管橋工事、2009 (H21) 年 12 月に煙突工事、2010 (H22) 年 1 月からは主要機器工事を開始しています。

- ・LNG 設備工事は、2010 (H22) 年 7 月に NO. 1LNG タンク屋根上げ工事 (I7-レイジング)、同年 8 月に NO. 2LNG タンク屋根上げ工事を完了。
- ・取放水設備工事は、2010 (H22) 年 2 月に取放水管推進工事、同年 9 月に取水口据付、同年 10 月に放水口据付を完了。
- ・煙突工事は 2009 (H21) 年 12 月に開始し、2011 (H23) 年 7 月に完了。

○今年度は、2011 (H23) 年 4 月に 1 号排熱回収ボイラ据付工事、7 月に 1 号ガスタービン本体据付工事、8 月に 1 号蒸気タービン及び 2 号排熱回収ボイラの据付工事、11 月に 2 号ガスタービン及び 2 号蒸気タービン本体据付工事を開始しています。

○また、LNG 受入バース・配管橋設置工事については同年 10 月に完了しており、海上部は 12 月より仮設栈橋の撤去工事を開始しております。

	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年
1. 準備工事	■				
2. 主要機器工事				■	■
3. 煙突工事				■	
4. LNG設備工事		■	■	■	■
5. 取放水設備工事		■	■	■	■
6. LNG受入バース・配管橋工事			■	■	■

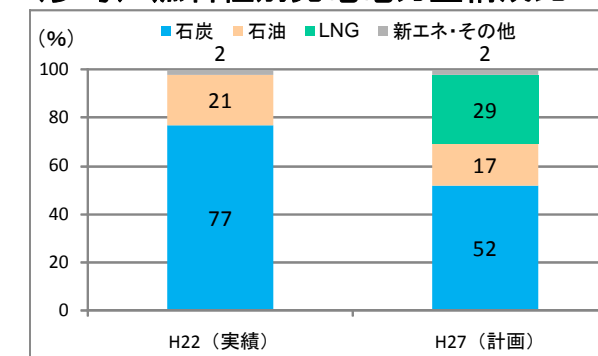
#### (3) 燃料調達

- ・契約先 : 大阪ガス株式会社 (平成 23 年 2 月契約締結)
- ・契約期間 : 平成 24 年度から 27 年間 (主な供給源 : オーストラリア ゴ-ゴンプロジェクト)
- ・契約数量 : 約 40 万トン/年
- ・受渡条件 : 着栈渡し (EX-Ship) ※売主が LNG 船を手配し、買主の受入基地まで輸送する受渡条件

#### (4) 今後の工程 (予定)

- 平成 24 年 5 月 燃料 (LNG) 受入、1 号機点火
- 6 月 1 号機 総合試運転開始
- 11 月 1 号機 営業運転開始
- 12 月 2 号機 総合試運転開始
- 平成 25 年 5 月 2 号機 営業運転開始

#### (参考) 燃料種別発電電力量構成比





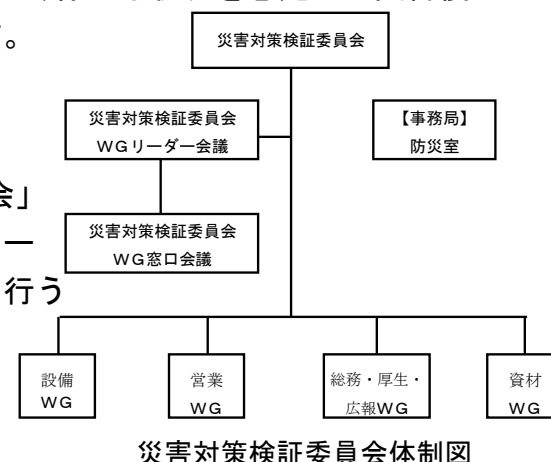
## 4. 東日本大震災後の取り組みについて

当社は、これまでも電力設備の災害を防止し、また発生した被害を早期復旧するため、日常的に災害発生原因の除去と耐災環境の整備に取り組んできましたが、東日本大震災を踏まえ、「電力の安定供給」という使命の重さをこれまで以上に認識した災害対策の強化が必要となります。

大規模災害に対する設備等の災害対策の見直しを図るとともに、様々な状況を想定した災害復旧に万全を期すため、実践的・組織的な再検証を進めています。

### 1. 災害対策検証委員会の立上げ

平成23年3月、社長を委員長とする「災害対策検証委員会」を設置しました。下部組織として関係部門毎に構成されたワーキンググループ（WG）を設置し、災害対策の具体的な検証を行うとともに、必要な処置を進めています。



### 2. 防災室の設置

防災対策を再検証し、災害に強い設備の構築と全社一体となった復旧作業に対応できる体制の強化を図るため、平成23年7月、総務部に配置していた「防災担当」を『防災室』として組織改正し、全社横断的に防災業務を統括する部門を設置しました。

### 3. 災害対策検証委員会における検証内容

沖縄県ハザードマップ※における地震・津波の被害を想定するとともに、東日本大震災における電力設備の被害・復旧状況の調査結果を踏まえた設備の強化対策および復旧見直しを検証しています。主な取組状況は以下の通りです。

（※平成22年3月沖縄県地震被害想定調査、平成19年3月沖縄県津波・高潮被害想定調査）

#### (1) 電力設備関係

##### ① 沖縄本島関係

- ・火力発電所内に非常用電源の確保等の設置を検討。
- ・津波被害を想定し、給電指令用の通信用電源装置、非常用発電設備の上階へ増設を検討。
- ・変電所建屋の耐震強度不足による建替および補強工事を実施予定。

##### ② 離島関係

- ・石垣第二発電所の津波被害を想定し、平成25年度に廃止を計画していた石垣発電所のユニットを休止扱いとして存続を検討。
- ・新設計画のある3つの配電塔に津波被害が想定されるため、高台への設置へ見直し。

##### ③ 業務設備関係

- ・本店受電設備を県ハザードマップ浸水深以上(2m)への嵩上げ設置を検討。
- ・事業所等、建屋の耐震調査を開始し、耐震強度不足の判明した建物は、必要に応じ立入制限や耐震強化対策等を実施。

#### (2) 平成23年度総合防災訓練への反映

今年度の訓練では、これまで実施してきた訓練に加え、大震災から得られた教訓や、災害対策検証委員会における検討結果を反映した訓練を実施しました。

主な訓練は以下の通りです。

##### ① 臨時非常災害対策本部設置訓練

従来、拠点としてきた本店の非常災害対策本部が津波被害で使用困難になるとの想定に基づき、臨時の対策本部を高所に位置する支店に設置、運営する訓練を実施。

##### ② 支店業務移転訓練

津波被害により支店での業務継続が困難になるとの想定に基づき、代替事業所にて業務を再開・継続する訓練を実施。

##### ③ 第11管区海上保安本部との合同訓練

津波被害により牧港火力発電所重油受入設備が被災するとの想定に基づき、発電所近接海域において同本部と合同で重油漏洩処置の訓練を実施。

##### ④ 移動用変電設備の設置訓練

変電所が津波により被災するという想定に基づき、移動用変電設備および仮設鉄柱の設置訓練を実施。



仮設鉄柱設置訓練

#### (3) 当社電柱への海拔表示スペースの無償提供

沖縄県および市町村からの要請を受け、広く県民の防災意識を啓発し、地域防災の取り組みへ協力する一環として、当社所有電柱への海拔表示シートを掲示するスペースを平成23年9月より市町村へ無償提供しています。



電柱への海拔表示例

#### 4. 今後のスケジュール

年度末を目途に現行の沖縄県ハザードマップにおける被害想定に対する設備強化対策案を策定していく予定です。

また、沖縄県から新たなハザードマップ等が公表された場合は順次対応していく予定です。

以上